

16年度第1回大堀川協働調査結果要約

16.6.8 大堀川の水辺をきれいにする会

1. 調査概要

1) 日時：16年5月31日午前9時～11時45分

2) 調査地点



本流系

- ：高田緑地前
- ：地金堀合流前
- ：地金堀出口
- ：本流・地金堀合流後

地金堀系

- A：田中中学校前
- B：花卉卸売市場入口前
- C：松葉町6丁目バス車庫近く
- D：松葉町1丁目バス停「コープタウン前」近く

3) 参加者

本流系：県水質保全課平川氏、県環境研究センター小倉・飯村両氏、柏市環境保全課松山・石橋両氏、アサヒ飲料天井氏、伊藤ハム鈴木氏、市川毛織石井氏、大堀川の会岩田・中野・鈴木・蓮見 合計12名

地金堀系：柏市環境保全課橋爪氏、アサヒ飲料井口・小泉両氏、東電東葛支社藤田氏、大堀川の会木村・横井・青木 合計7名

2. 調査結果概要

- ・晴天に恵まれ、総勢19名の参加者で余裕を持って予定通りの調査が出来た。
- ・高田緑地前の水生生物は前回(3月20日)に比べ採取数が随分少なかった。原因はツリガの幼虫が成虫化して去ったか魚に食べられたか等だが、季節変化が大きいことを認識した。採取生物(アマガリガ二等)から判定される水質階級は(大変汚い)と厳しい。
- ・地金堀系統は下流に下がる程水質は悪くなっていた。過去の当会の調査では、下流では下水道完備の団地から来る雨水や地下水を使う工場からの比較的きれいな排水で希釈されCODが下がっていたが、状況が変わってきているようである。
- ・本流系統の地金堀合流前までの水質は普段レベルだが、前記のように地金堀が汚いためこれと合流した後で悪化していた。
- ・今後、会自身の調査で地金堀を中心に水質悪化の問題箇所を明らかにしていきたい。

地金堀、
田中中学校前



地金堀、松葉町6丁目



本流・地金堀合流点



3. 調査データ (天候：前日晴れ、当日晴れ)

1) 水質

本流系統調査地点	高田緑地前	地金堀合流前	地金堀出口	地金堀合流後
調査時刻	9時10分	10時30分	10時30分	10時30分
護岸の状況	自然護岸	自然護岸	自然護岸	自然護岸
川底の状況	泥質と石	泥質	泥と石	泥質
周辺の植生	雑草密生	雑草密生	雑草密生	雑草密生
気温	30.5	32.0	32.0	32.0
水温	24	27.1	27.1	27.2
色	無色	淡黄褐色	淡黄褐色	淡黄褐色
臭い	無臭	無臭	無臭	無臭
透視度 cm	30以上	30以上	30以上	30以上
pH	7.36	7.32	7.96	7.66
電気伝導率 $\mu S/cm$	260	280	750	530
COD mg/L	10	5	13	14
アンモニア性窒素 mg/L	0.4	0.16	0.3	0.4
硝酸性窒素 mg/L	0.46	1.15	1.15	1.15
亜硝酸性窒素 mg/L	0.015	0.015	0.06	0.06
リン酸性リン mg/L	0.165	0.066	0.33	0.165
地金堀系統調査地点	田中中学校前	花卉卸売市場入口	松葉町6丁目西端	松葉町1丁目中央
調査時刻	9時	10時10分	10時25分	10時40分
護岸の状況	自然護岸	3面張人工護岸	3面張人工護岸	3面張人工護岸
川底の状況	泥質	コンクリ	コンクリ	コンクリ
周辺の植生	雑草密生	片面の一部に雑草	川底にコケ類	川底にコケ類
気温	29.5	28.2	27.3	28.7
水温	24.2	24.7	25.8	27.6
流量 m^3/s	0.01	0.06	0.11	0.18
色	淡黄色透明	黄色の濁り	ほぼ無色	ほぼ無色
臭い	わずかに青臭さ	下水臭	微下水臭	微下水臭
透視度 cm	30以上	9.8	30以上	30以上
pH	7.24	7.73	7.76	7.47
電気伝導率 $\mu S/cm$	260	470	420	510
COD mg/L	7	7	7	10
アンモニア性窒素 mg/L	0.4	1.6	0.8	0.8
硝酸性窒素 mg/L	0.23	0.23	2.3	4.6
亜硝酸性窒素 mg/L	0.006	0.03	0.15	0.3
リン酸性リン mg/L	0.066	0.165	0.33	0.165

2) 水生生物 at 高田緑地前

- ・水質階級 のミカリ1、水質階級 のアメリカガリゴ3、セジイカ1 従って水質階級は
- ・その他に、ヨシノボリ、モツゴ、貝

以上。(青木記)